

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報海洋科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

## 求める生徒像

本校は、個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に伴う地域社会の諸問題に柔軟に対応できる人間の育成を目指しています。教育内容は、専門高校としての知識・技術を習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色のある教育課程となっています。幅広い視野で物事を判断することができ、様々な社会分野で多様な人々と良好な関係を築きながら協働できる人材を育成するために、次の1~5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 電子・情報・通信または海洋に関する学習に強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 教科以外の活動(部活動、生徒会活動、課外活動、その他校内外での諸活動)にも積極的かつ意欲的に取り組もうとする生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、他者と望ましい人間関係を築こうとする生徒
- 4 日々の授業を大事にし、基礎的・基本的な知識をしっかりと身に付けようとする生徒
- 5 基礎学力が定着しており、専門知識を学びたい生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

## 第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	→	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とができる学科・コース			産業経済科、機械技術科	なし
<b>共通選抜</b>			20人(募集定員の50%)	
学力検査:調査書			5 : 5	
			学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」	
<b>特色選抜</b>			20人(募集定員の50%)	

### I 配点

- 1 調査書 390点
  - ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする
  - ・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を4.0倍にする
- 2 学力検査 500点
  - ・国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする
合計 890点

### II 選抜方法

- ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象とし、選抜する。
- ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

## 第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする</li> <li>・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする</li> </ul>	
2 学力検査 300点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語、数学、英語(各教科100点満点)</li> </ul>	
3 面接 3段階評価(A~C) 合計 495点	
II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形式 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)社会的関心 (4)自己理解 4 観点 (1)態度 (2)表現力等

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	産業経済科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

## 求める生徒像

本校は、個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に伴う地域社会の諸問題に柔軟に対応できる人間の育成を目指しています。教育内容は、専門高校としての知識・技術を習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色のある教育課程となっています。幅広い視野で物事を判断することができ、様々な社会分野で多様な人々と良好な関係を築きながら協働できる人材を育成するために、次の1~5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 食品や流通に関する学習に強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 教科以外の活動(部活動、生徒会活動、課外活動、その他校内外での諸活動)にも積極的かつ意欲的に取り組もうとする生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、他者と望ましい人間関係を築こうとする生徒
- 4 日々の授業を大事にし、基礎的・基本的な知識をしっかりと身に付けようと努力する生徒
- 5 基礎学力が定着しており、専門知識を学びたい生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

## 第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	→	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース			情報海洋科、機械技術科	なし
<b>共通選抜</b>			20人(募集定員の50%)	
学力検査:調査書			5 : 5	
I 配点				
1 調査書 390点				
・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする				
・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を4.0倍にする				
2 学力検査 500点				
・国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする				
合計 890点				
II 選抜方法				
・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象とし、選抜する。				
・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

## 第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点	
・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする	
・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300点	
・国語、数学、英語(各教科100点満点)	
3 面接 3段階評価(A~C)	
合計 495点	
II 選抜方法	
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	
I 面接	
1 形式 個人面接	
2 時間 10分程度	
3 内容	
(1)志望動機	
(2)中学校での活動状況	
(3)社会的関心	
(4)自己理解	
4 観点	
(1)態度	
(2)表現力等	

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械技術科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

## 求める生徒像

本校は、個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に伴う地域社会の諸問題に柔軟に対応できる人間の育成を目指しています。教育内容は、専門高校としての知識・技術を習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色のある教育課程となっています。幅広い視野で物事を判断することができ、様々な社会分野で多様な人々と良好な関係を築きながら協働できる人材を育成するために、次の1~5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ロボット・機械・プログラミングなどのものづくりに強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 教科以外の活動(部活動、生徒会活動、課外活動、その他校内外での諸活動)にも積極的かつ意欲的に取り組もうとする生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、他者と望ましい人間関係を築こうとする生徒
- 4 日々の授業を大事にし、基礎的・基本的な知識をしつかり身に付けようと努力する生徒
- 5 基礎学力が定着しており、専門知識を学びたい生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

## 第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	→	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			情報海洋科、産業経済科	なし
<b>共通選抜</b>			20人 (募集定員の50%)	
学力検査:調査書			5 : 5	
			学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」	
<b>特色選抜</b>			20人 (募集定員の50%)	
I 配点				
1 調査書 390点				
・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする				
・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を4.0倍にする				
2 学力検査 500点				
・国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする				
合計 890点				
II 選抜方法				
・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象とし、選抜する。				
・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

## 第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点	
・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする	
・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300点	
・国語、数学、英語(各教科100点満点)	
3 面接 3段階評価(A~C)	
合計 495点	
II 選抜方法	
上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	
I 面接	
1 形式 個人面接	
2 時間 10分程度	
3 内容	
(1)志望動機	
(2)中学校での活動状況	
(3)社会的関心	
(4)自己理解	
4 観点	
(1)態度	
(2)表現力等	